慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	日本に於ける近代漢学の源流研究：阪谷朗盧・新井無二郎旧蔵書を中心に
Sub Title	A study of book collection of the Chinese classic scholar in modern Japan : about Roro Sakatani and Mujiro Arai.
Author	高橋, 智(Takahashi, Satoshi)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2022
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2021.)
JaLC DOI	
Abstract	昨年度に引き続き、岡山県井原市の興譲館高等学校に所蔵される漢学者阪谷朗盧（1822～1881）の旧蔵漢籍（約二万冊）の悉皆調査を継続した。調査ノートは書誌情報を詳細に残し、目録データは工クセル上にまとめている。興譲館は江戸時代末期、井原に建てられた郷校で、漢学者阪谷朗盧により創設、阪谷は幕府儒者古賀侗庵の弟子で漢学洋学に秀でた。その蔵書はほぼ完全に興譲館高校の倉に収められる。幕末から明治にかけて、福澤先生が活躍する時代、地方の文化や学問の動向は意外に明らかでない。この資料は近代漢学の実状を知る上で貴重な資料群である。今年度は、高橋・堀川の二名により、三回の出張を経て、木箱（およそ50冊を収める）1箱と階下書棚に分置されていた40点ほどの調査を終えた。『十八史略』や江戸時代漢籍和刻本を中心とした、江戸時代に教科書として用いられたものが調査の対象となった。阪谷朗盧の弟子で2代館長の坂田警軒の旧蔵書もほぼ終了。全体の調査が終了すれば、目録作成、主要な典籍の解題にとりかかり、蔵書から見る興譲館の学問、近代漢学の動向など様々な面から成果を形にしたい。この3年間は原資料の把握という第1次調査が目的なので、調査ノートや蒐集関連資料の整理保管にも努めた。この文化財を周知させるために、今後の高等学校の対応に期待するところは大であるが、その手助けとなれば幸いである。また、山口県宇部市のもと図書館旧書庫にこれもほぼ未公開のまま保存される新井無二郎（1875～1959）の旧蔵書は、和漢の通用書がよく集められ、慶應義塾でも教鞭をとられた先生の学問を表す貴重な文庫である。約10000冊。今年度は40数部の調査を経、昨年度と同様の速度で進捗することができた。漢籍はかなり終了に近く、通用書ながら、1点1点の蒐集された意味を鑑みて調査すると、近世学者の蔵書が日本に於ける国学漢学の学術的意味を明らかにするであろうと考えられる。 Roro Sakatani(1822-1881)collected book owned by Kojyokan high school in Ibara city Okayama prefecture.That's book are wrote by chinese.Our purpose is drowing up the catalogue of this collecttion.This year,we ritten a investigation about forty titles.Roro's generation is the same it as Ukichi Fukuzawa. Roro also introduce Western system to Japan by Chinese.Moreover we ended inquiry of Roro's pupil Keiken Sakata collected book. Mujiro Arai(1875-1959) collected book owned by Ube city library Yamaguchi prefecture.The collection have 2553titles 10987volumes. In this time we looked up about forty titles. Its contents is Chinese poem by Japanese poet and textbook on composition of Chinese writing. Mujiro specialize In Japanese literature, but,have a profound knowledge of Chinese writing.
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2021000004-20210007

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

2021年度　学事振興資金（共同研究）研究成果実績報告書

2022年4月1日

研究代表者	所属	文学部	職名	教授	補助額	465　千円
	氏名	高橋 智	氏名（英語）	Satoshi Takahashi		

研究課題（日本語）

日本に於ける近代漢学の源流研究ー阪谷朗盧・新井無二郎旧蔵書を中心にー

研究課題（英訳）

A study of Book collection of the Chinese classic scholar in modern Japan:about Roro Sakatani and Mujiro Arai.

研究組織

氏　名 Name	所属・学科・職名 Affiliation, department, and position
高橋智（Satoshi Takahashi）	文学部中国文学専攻教授
堀川貴司（Takashi Horikawa）	大学附属研究所斯道文庫教授

１．研究成果実績の概要

昨年度に引き続き、岡山県井原市の興譲館高等学校に所蔵される漢学者阪谷朗盧（1822～1881）の旧蔵漢籍（約二万冊）の悉皆調査を継続した。調査ノートは書誌情報を詳細に残し、目録データはエクセル上にまとめている。興譲館は江戸時代末期、井原に建てられた郷校で、漢学者阪谷朗盧により創設、阪谷は幕府儒者古賀侗庵の弟子で漢学洋学に秀でた。その蔵書はほぼ完全に興譲館高校の倉に収められる。幕末から明治にかけて、福澤先生が活躍する時代、地方の文化や学問の動向は意外に明らかでない。この資料は近代漢学の実状を知る上で貴重な資料群である。今年度は、高橋・堀川の二名により、三回の出張を経て、木箱（およそ50冊を収める）1箱と階下書棚に分置されていた40点ほどの調査を終えた。『十八史略』や江戸時代漢籍和刻本を中心とした、江戸時代に教科書として用いられたものが調査の対象となった。阪谷朗盧の弟子で2代館長の坂田警軒の旧蔵書もほぼ終了。全体の調査が終了すれば、目録作成、主要な典籍の解題にとりかかり、蔵書から見る興譲館の学問、近代漢学の動向など様々な面から成果を形にしたい。この3年間は原資料の把握という第1次調査が目的なので、調査ノートや蒐集関連資料の整理保管にも努めた。この文化財を周知させるために、今後の高等学校の対応に期待するところは大であるが、その手助けとなれば幸いである。また、山口県宇部市のもと図書館旧書庫にこれもほぼ未公開のまま保存される新井無二郎（1875～1959）の旧蔵書は、和漢の通用書がよく集められ、慶應義塾でも教鞭をとられた先生の学問を表す貴重な文庫である。約10000冊。今年度は40数部の調査を経、昨年度と同様の速度で進捗することができた。漢籍はかなり終了に近く、通用書ながら、1点1点の蒐集された意味を鑑みて調査すると、近世学者の蔵書が日本に於ける国学漢学の学術的意味を明らかにするであろうと考えられる。

２．研究成果実績の概要（英訳）

Roro Sakatani(1822-1881)collected book owned by Kojyokan high school in Ibara city Okayama prefecture.That's book are wrote by chinese.Our purpose is drowing up the catalogue of this collecttion.This year,we ritten a investigation about forty titles.Roro's generation is the same it as Ukichi Fukuzawa. Roro also introduce Western system to Japan by Chinese.Moreover we ended inquiry of Roro's pupil Keiken Sakata collected book.
Mujiro Arai(1875-1959) collected book owned by Ube city library Yamaguchi prefecture.The collection have 2553titles 10987volumes. In this time we looked up about forty titles. Its contents is Chinese poem by Japanese poet and textbook on composition of Chinese writing. Mujiro specialize In Japanese literature, but,have a profound knowledge of Chinese writing.

３．本研究課題に関する発表

発表者氏名（著者・講演者）	発表課題名（著書名・演題）	発表学術誌名（著書発行所・講演学会）	学術誌発行年月（著書発行年月・講演年月）
堀川貴司	新収資料一覧（その五）	斯道文庫論集56輯	2022年2月
髙橋智	演題：日本江戸時代（17～19世紀）出版文化上的清代考証学之影響	中国四川大学東亜漢文献与文化交流国際学術研討会	2021年10月30日
髙橋智	中国蔵書家のはなし	東方480号・481号（東方書店）	2021年5・6／7・8月
髙橋智	中国の蔵書家について	『書物・印刷・本屋』日中韓をめぐる本の文化史（勉誠出版）	2021年6月